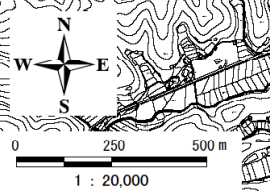


斐伊川水系伯太川 浸水想定区域図 3



- 凡例**
- 浸水した場合に想定される水深(95~98%)
 - 0.5m 未満の区域
 - 0.5 ~1.0m 未満の区域
 - 1.0 ~2.0m 未満の区域
 - 2.0 ~5.0m 未満の区域
 - 5.0m 以上の区域
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位情報周知河川

1) 説明文

①この図は、斐伊川水系伯太川の水位情報周知区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区間が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。

②この浸水想定区域等は、指定時点の伯太川の河道の整備状況等を勘案して、浸水想定区域が重複する飯塚川の洪水防備に関する計画の基本となる降雨である概ね80年に1回程度の確率で発生する大雨が降ったことにより伯太川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

③なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川のはん濫、想定を超える降雨、高潮、内水によるはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2) 基本事項等

①作成主体 島根県

②作成年月日 平成18年9月2日

③告示番号 島根県告示第554号

④指定の根拠法令 水防法(昭和24年 法律第193号)第14条第1項

⑤対象となる水位情報周知河川 斐伊川水系伯太川(実施区間:左岸 安来市伯太町并尻(母屋敷)から安来市安来町(河口)まで、右岸 安来市伯太町并尻(福富川合流点)から安来市安来町(河口)まで、平成17年8月5日付け島根県告示第881号)

⑥指定の前提となる計画の基本となる降雨 流域全体に1日の総雨量275mm、ピーク時の1時間に68mmの降雨がある場合。

⑦関係市町村 安来市

⑧その他計算条件等 はん濫区域を60mメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算

